会議記録表紙

会議名称	北本市指定管理者業務評価委員会（令和７年度上半期）
開会及び 閉会日時	令和８年１月２０日（火） 午後３時から午後４時まで
開催場所	栄市民活動交流センター 会議室１
議長氏名	関根　智
出席委員(者) 氏　　名	大保木道子、関根智、森谷哲、渡辺浩幸
欠席委員(者) 氏　　名	関根孝明
説明者の 職 氏 名	生涯学習課副参事：坂詰和子 生涯学習課主幹：小野仙太郎 生涯学習課主任：野嵜周平 栄市民活動交流センター指定管理者：北本未来づくり共同事業体
事務局職 員職氏名	総務課資産管理担当主幹：河田美穂 総務課資産管理担当主任：小松祐樹
会議次第	１　開会 ２　委員長挨拶 ３　議事 ４　その他 ５　閉会
配布資料	１　次第 ２　指定管理者業務評価委員会スケジュール ３　各施設の管理運営に関する管理運営評価表等 ４　施設パンフレット（北本市栄だより Vol.1 特別号）

会議記録

発言者	発　言　内　容　・　決　定　事　項
	１　開　会
事務局	北本市指定管理者業務評価委員会を開会する。 本委員会は、要綱第６条第２項で「会議は委員の過半数が出席しなければ開くことができない」となっており、本日は委員５名中４名の御出席をいただいているので、本委員会が成立したことを御報告申し上げる。 今回は、栄市民活動交流センターの令和７年度上半期の業務評価となるのでよろしくお願いしたい。
事務局	関根孝明委員長が本日欠席である。要綱第５条第３項で「委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が定める委員がその職務を代理する」となっており、委員長より関根智委員に代理を務めていただきたい旨事務局に連絡があったため、委員長の代理は関根智委員としてよいか。
大保木委員	関根委員が適任と考える。
森谷委員	関根委員に委員長代理をお願いしたい。
渡辺委員	異議なし。
事務局	異議がないようなので、委員長代理を関根智委員とする。
	２　委員長挨拶
事務局	委員長より御挨拶をいただく。 －委員長挨拶－
	３　議　事
事務局	続いて、議事に移る。 要綱第６条１項で、「委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。」となっている。本委員会については、関根委員長に進行をお願いする。
議長	議事に入る前に、本日の日程等について事務局から説明をする。

会議記録

発言者	発　言　内　容　・　決　定　事　項
事務局	－所掌事務は「指定管理者が行う施設の管理運営業務に係る評価及び助言に関すること。」が主なものであり、指定管理者が実施している業務内容自体を評価すること、評価の前に現地視察を実施すること、評価方法について説明－
事務局	質疑はあるか。なければ現地視察を実施する。 －現地視察－
議長	続いて、各施設の評価に移る。 所管課、指定管理者に説明を求める。 －生涯学習課及び指定管理者から説明－
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
大保木委員	現在収支が赤字となっている状況で、赤字解消のため施設の認知度を高め、利用促進を図ると説明があったが、認知度を高めるためにどういった取組を行うのか。
指定管理者	施設のホームページと指定管理者で開設している「きたもと市民情報サイト」、インスタグラム等のＳＮＳでの情報発信を行っているほか、紙媒体で「北本市栄だより」を発行し、公共施設や商業施設で配布をしている。 まだまだ認知度が十分でないということは認識している。引き続き情報発信を行っていくことと、他の公共施設にも協力をお願いし、情報発信の強化を図っていきたい。
森谷委員	今日いただいた施設のパンフレットを自治会へ回覧する、各世帯へ配布するなどすれば、普段他の公民館を利用しているような人へ周知できる。コストはかかるが認知度は高まると思う。
指定管理者	情報発信の方法をさらに検討する。
大保木委員	令和７年度の利用料金収入が約 620 万円、上半期実績が約

会議記録

発言者	発　言　内　容　・　決　定　事　項
	127 万円で差額が 500 万円というのは、予算が年間、実績が半期分としても乖離が大きすぎる。何かもっと根本的に見直さなくてはいけないのではないか。
指定管理者	利用者から施設利用の予約申し込みについて、他の公民館では３か月前から受付開始となっているところ、こちらの施設では２か月前となっており、使い勝手が悪い、利用しにくいという声があがっている。施設所管課と協議し、そういったところから改善を図り稼働率を上げたい。 指定管理者としても、利用料金収入に関してはもう少し実績を上げられるという見通しのもとに予算を算出しているので、努力が必要だと考える。利用料金免除での利用もあるがそういった利用があったとしても、稼動が高い状態を目指せれば、収入を伸ばし予算額に近づけることができると思う。
渡辺委員	収支報告書の上半期実績の期間は６月から９月までの４か月ということでよいか。
指定管理者	その通りである。
渡辺委員	そうすると年間の約３分の１の期間であるので、先ほど人件費が７月末での副センター長の退職により予算を下回ったとの説明があったが、予算対比 33％というのはちょうど予算通りの進捗ということになるのではないか。当初の予定通りに配置をすると、予算としては不足するのではないか。
指定管理者	選定時にこちらから提案した人員配置は、常勤３名体制であった。ただ、開設当初は副センター長含め４名の配置をした。その代わりに常勤でないスタッフの人数を調整し、運営にあたっていた。７月に常勤が１名抜けたことにより現在は当初予算の積算通り３名体制となっている。 人員として不足はないが、事業計画書内に副センター長設置の旨記載があり、所管課より指摘も受けていることから、２月に副センター長代理を設置する。
渡辺委員	屋内運動場の使用用途であるが、どんなスポーツで利用が

会議記録

発言者	発　言　内　容　・　決　定　事　項
	可能で、利用できないものは何かがはっきりしない。
指定管理者	現在屋内運動場には、バレーボールとバドミントン、テニポン、バスケットボールのラインが引いてあり、利用が可能である。
渡辺委員	利用可能なもの、利用できないものについてもホームページ等に示し、周知してほしい。
議長	運営収支の中で、予算にはない事業経費という項目で支出が発生している。金額は大きくはないが、これは何か。
指定管理者	こちらは先ほど施設見学の際に事務所でご覧いただいた印刷機のリース料が計画時に漏れていたため、計上した。
議長	事業報告書の利用件数と利用人数を見ると、６月と８月は１件当たりの利用人数が大体 10 人程度、７月と９月は 20 人程度と差があるが、要因について何か分析をしているか。
指定管理者	７月と９月に関しては、市のがん検診があったため、１件当たりの人数が伸びている。
議長	部屋別利用人数を見ると会議室の中では会議室３の利用人数が突出している。部屋の広さは同じだと思うが何か理由があるのか。
指定管理者	同じ広さではあるが、会議室３はエレベーターを上がった正面であるため、エレベーターから近い方がいいという理由で利用が多い。
大保木委員	６月から９月までの期間では、集計結果などで測ることは難しいが、事業者の肌感覚として、賑わっているなとか、順調に稼働が伸びているなとか、もっとアイディアを出さなくてはいけないなとか、何か感じることはあるか。
指定管理者	常時こちらにいるのではない本部の職員ではあるが、まだ

会議記録

発言者	発　言　内　容　・　決　定　事　項
	まだだなという印象である。利用開始からもうすぐ１年が経ってしまうことから、何がこの施設に合うのか合わないのかきちんと検証しなければ、稼働率を高めその状態を維持していくことは難しいと考える。人を集めるためにどういった事業を行っていけばいいか等について検討の必要があると本部としては考えている。
指定管理者	現場の職員としては、９月以降現在までの、講習室や研修室、屋内運動場は利用者がかなり増えた印象で、日によっては朝から夜の時間帯まで予約が入り、借りられない状況になっている日もあるため、６月から９月の実績よりは利用件数が伸びてきていると感じる。 ただ、会議室や軽スポーツ室など利用用途が限られる部屋については利用率が低くなっているため、指定管理者で自主事業等を実施し、施設について知っていただき、実際に利用していただく機会をこちらで作っていきたい。
議長	他に質疑はないか。なければ、質疑を終了する。 －所管課、指定管理者退室－
議長	意見等を踏まえ、今回はＡ評価とし、所見はなしとしてよいか。 －委員一同同意－
議長	それでは、評価はＡ評価、所見なしとする。
	４　その他
事務局	委員の皆様から何かあるか。 －委員から特に意見なし－
	５　閉会
事務局	本日はこれで閉会とする。 以上

会議記録